

るうふく協 NEWS

Fukuoka ROFUKUKYO

ホームページ <http://fukuoka.rofuku.net/> メールアドレス roufuku@h8.dion.ne.jp

Vol.91

活力ある福祉社会、地域共生で暮らしに夢を !!

子どもの安全を地域で守る取り組み開始

福退連・県労福協により北九州市立清水小学校で出発式



す」と宣言しました。

来賓として、市教育委員会・永田主幹、三原指導主事、清水小学校・宇野校長も出席をいただき、「感謝の言葉と今後長く続けて子どもと友達になって指導してほしい」と挨拶されました。

式の中で1年生3組102名、ピカピカ光り輝く笑顔で「よろしくお願いします」と挨拶され、参加者は自分の孫をながめるような笑顔での対面が印象的でした。

その後15時より4コースに分かれ下校時の「安全サポート」を行いました。

今後は毎週火曜日の下校時に活動します。又、他地域へも拡大できるよう検討して行きます。



4月23日13時30分清水小学校において、福退連北九地協（糸永会長）による「子ども安全サポート」を立ち上げました。

「今日の社会的現象を見た時、子どもの登下校時、あるいは一人でいるときに殺傷・誘拐事件等に巻き込まれる事件が近年多発しており、こうしたことを背景に、通学路の安全確保をはじめとした子どもの安全問題が、いま社会的にも大きくクローズアップされています。こうした事件の背景には、社会の変化や治安の悪化とともに、地域のコミュニティが弱まっていることが要因として考えられます。福退連は、県労福協の協力を得ながら、安心と信頼の社会実現に向けて活動を始めます」と宣言しました。



左 久保田福退連(事務局長)

● 取り組み経過報告 ●

2006年

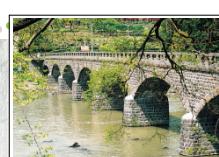
- 4月11日▶ 北九州市教育委員会との打ち合わせ
- 7月 3日▶ 北九州退職者の会幹事会
- 9月21日▶ 北九州退職者の会幹事会
- 10月16日▶ 北九州市立清水小学校と打ち合わせ
- 11月22日▶ 事務打ち合わせ

2007年

- 2月 1日▶ 北九州退職者の会幹事会
- 3月 1日▶ 清水小学校と打ち合わせ
- 3月19日▶ 北九州退職者の会幹事会

※北九州議員懇の方に教育委員会へ同行などご協力いただいている。また、警察との連携も行うことになっています。

旅 PHOTO in 耶馬渓



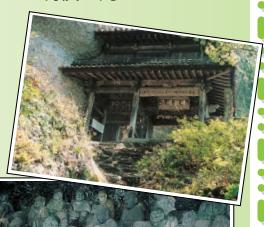
耶馬渓橋 通称「オランダ橋」

山国川の流れにエキゾチックな姿を映す全長116m、石造8連のアーチ橋は日本一の規模を誇っている。



青の洞門(本耶馬渓町曾木)

僧・禪海が30年かけて山国川べりの岸壁を掘り抜いてつくったトンネルで、今も、のみの跡が残っている。菊池寛の小説「恩讐の彼方に」などで広く世に紹介された。(県指定史跡)



3千数百体の石仏が並ぶ 羅漢寺

大化元年(645)インドの僧、法道仙人の開山といわれ、険しい岩山の中腹に建てられている。

ワンストップサービス

石川県視察報告 期日／4月26日(木)・27日(金)

西方沖地震を2年前に経験した我々にとって、申し訳ない気持を抱きながらの石川訪問であった。地震発生から丁度1ヶ月、訪れた金沢市内は静さを保ち、被害が大きかった能登・輪島地方は基幹道路も開通し、急ピッチで復旧作業が進んでいるとのことでした。観光立県・石川としては、大型連休を前に、風評被害を心配され、観光誘致を盛んにアピールされておられました。お話を聞いて我々参加者も安堵し、県連合を代表して、福岡県民から寄せられた淨財をお渡ししたところです。

石川県のライフ・サポートセンター（以下、LSCと言う）のお話の前に、県連合の組織を紹介しておきます。県民は120万人、連合構成組織は42組織、6万人の規模である。連合中央本部の方針に則れば、3モデル地協に再編しなければならないが、現在も旧態のまま9地協を存続している。また、9地協には正職員書記を配置し、かつ4地協には専従・事務局長を置いている。主な理由としては活動体としての地政学的配慮と運動体としての纏まりを優先したい為とのことであった。

さて、LSCについてであるが、視察の目的は「活動」「拠点」「財政」「人材」そして「今後の課題」等をお伺いすることであったが、紙面の関係で「活動」を主に報告したい。

「活動」については、「地域における生涯福祉の実現・生きかいのある生活推進」を目的に、4つの柱で取り組まれている。内容的には①スポーツ・レクレーションおよび文化活動の展開。②暮らし相談ネットの確立。③労働者福祉事業団体を地域から支える諸活動。④地域社会への貢献として子育て支援、ボランティア活動、の4つである。

4本柱の具体化として先進的で象徴的な二つの活動を紹介いたしますと、一つは労働者や一般市民がこぞって参加している「労働者体育協会」と「労働者文化協会」の活動です。「勤体協」は一年を通じて毎週、県内のどこかでスポーツ行事が開催され、年間1万5千人程が参加しているとのことです。一方「勤文協」も年に4回、〈勤美展〉が開催され、春秋の美術展には7~8百の応募作品があつて賑わい、その外、趣味等の講座が地域ごとに活発に開催されているとのことです。

今一つは「緊急サポートネットワーク事業」の活動です。厚生労働省の子育て支援策として、労働者の仕事と育児の両立に向けた環境整備を図ることを目的とした事業です。具体的には出張や急な残業が入った親に代わって、一時に子どもを預かってあげるサポート事業です。県から委託事業団体の指定を受けることができたのも、前述の労福協活動の実績が認められたこと、そして県下全域にわたって拠点=地協事務所があつたことを挙げておられました。

二つの核となる事業があるからこそ、労働者や一般市民さらには行政と幅広く認知・支持され、組織全体の運営や諸活動へと好循環している様に思われます。

「収入面」に於いては、緊急サポート受託業務の交付金の一部や行政からの補助金が充てられていますが、多くは福祉事業団体の負担金によって賄われています。

これから課題としては、①活動のマンネリ打破と退職者を含む参加者の拡大②活動家の定着③緊急サポート事業のひろがり④事業団体への支援強化等が挙げられておられました。

最後に、今回の視察では①サービスメニューの選定にあたっては、福岡独自の核となる事業を検討すること。②将来展望を見据えた予算を検討すること。③キー局となる県LSCの事務局体制を確立すること、等が参考となりました。福岡県としては、まだまだ検討すべき課題も多く、一時も早く県LSCを立ち上げ、専従態勢を敷いた上で「素案とオペレーション」づくりに取り掛かることが優先課題であると考えます。



STOP! THE 格差社会

第78回 福岡メーデー

働くものの連帯で
「平和・人権・労働・環境・共生」に取り組み
労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界をつくろう！

福岡会場メーデーは、4月28日10時30分より「かしいかえん」にて開かれ、9,600人（主催者発表）が参加しました。

主催者を代表して山口会長より、福岡・北九州市長選挙と統一地方選挙の取り組みについての頑張りに対するお礼及び「7月の参議院選に向けて、与野党逆転のために再奮起をし、国民生活を我々の手に取りもどそう。そのことが、構造改革を引き継いだ安倍内閣に対し、働いても働いても生活出来ないワーキングプアの問題や国民生活の厳しい環境を打破する道であり、自分達にあたえられた最大の権利行使である」など挨拶されました。

来賓には麻生福岡県知事・吉田福岡市長をはじめ民主党・社民党各地方議員も含め、かつてないほど多数の皆様方に出席をいただきました。県労福協は福岡県全域で「借金の解決は必ずできます」のビラを15,000枚配布いたしました。

全ての労働者が立ちあがり、格差は正を求めて力強く訴えていこう！とメーデー宣言を採択いたしました。



連合福岡 山口会長

第4回九州ろうきん福岡県本部

「NPO助成フォーラム」開催!!

九州労働金庫では、社会貢献活動の一環として「NPO助成制度」を設け、2004年度より、皆様からお預かりしておりますボランティア預金「NPOパートナーズ」からの寄付金と労金の拠出金を併せて、福祉・文化・環境面で地域活動されているNPO法人等の団体へ助成を行っています。福岡県本部では、4/22(日) 10:30より博多全日空ホテルにおいて「NPO助成フォーラム」を開催いたしました。当日は、「助成団体」の参加者20名を始め、総勢63名の参加となりました。大野城まどかぴあ男女平等推進センター所長、林田スマ様の「協働でエンパワメントしよう！」というテーマでの記念講演に続き、助成金贈呈式・レセプションを行いました。レセプションでは、各助成団体による活動報告及び参加者の交流を図りました。



助成団体名	地域	活動分野
TOSS五色百人一首協会福岡県支部	福岡	文化
アート種	福岡	福祉
まなざしネットワーク	筑後	福祉
TOSS福岡エネルギーチーム	福岡	環境
リンパ浮腫セルフケア講習会実行委員会	福岡	福祉
NPO法人 福岡すまいの会	福岡	福祉
北九州市民サミット2007実行委員会	北九州	文化
太宰府市エコロなネットワーク	福岡	環境
ノーマライゼーションスペース きらりん☆	北九州	福祉
未来の会	福岡	環境
特定非営利活動法人 通院送迎センター「ステップ福岡」	福岡	福祉

ボランティア預金「NPOパートナーズ」のしくみ



お問い合わせ先



九州労働金庫福岡県本部

〒810-8509 福岡市中央区大手門3-3-3 ☎092-714-7143
ホームページアドレス <http://kyusyu.rokin.or.jp/>

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



見積書を作成いたします。

掛金と補償については全労済・各支所にご相談ください。

- ①協力団体の組合員のお車で適用条件を満たす場合は**団体掛金適用**します。
 ②他の保険からの**無事故歴を引き継ぎ**ます。
 ③2台目新規加入（通常6等級）のご契約は1台目が**無事故歴11等級以上の場合 7等級掛金を適用**します。
 ④同居の親族のお車の①②③適用可否は全労済にお問い合わせください。



自動車事故により補償の対象となる車に搭乗中の方が被った実損害額を、ご自身の過失割合にかかわらず契約補償額の範囲内で示談を待たずに全労済がまとめて補償します。



車両のご契約を希望する場合は愛車の現在の車両金額が気になります。全労済では現在の車両金額を見積書に提示いたします。万一の場合を考慮し、オールリスクWの付帯をお勧めします。
オールリスクWの補償とは 他車との衝突、火災・爆発・自然災害、盗難、車以外の衝突、その他の偶然の事故により自車の修理代や買い直しの代金の一部にしていただく補償です。その他、車両損害付随諸費用補償特約、車中動産盗難補償特約なども付帯されています。



ZENROSAI NEWS

ご不明な点は
支所にご相談ください。

全労済 筑後支所

福岡県久留米市東町42-14ワカナステートビル3F
TEL 0942-38-8211

全労済 北九州支所

福岡県北九州市小倉北区真鶴1-5-15 真鶴会館3F
TEL 093-591-7220

全労済 福岡支所

福岡県福岡市中央区舞鶴1-1-7 全労済モルティ天神ビル3F
TEL 092-732-4047お問い合わせは
全労済福岡県本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)

受付時間／(土・日・祝日を除く) 9:00～17:15まで

TEL 092-739-6100

7906A053



たすけあって支えあって こころ豊かに暮らせる街を! グリーンコープの生活再生相談・貸付事業



ご相談ください
いっしょに解決しましょう!

相談も貸付も
全て予約制

☎ 092-482-7788



お金の問題や経済生活上の不安や悩みの相談窓口として、2006年8月に生活再生相談室（多重債務相談ルーム）を開設。7ヶ月がたちます。すでに587人から電話相談が寄せられ、その内335人に面談。面談した人のうち、78%はすでに解決したか、解決への確実なあゆみを開始しています。

グリーンコープ生活再生相談室は「たすけあい」の精神で、あなたといっしょに解決の道筋を見つけていきます。相談者の気持ちに寄り添って考え、弁護士・司法書士の事務所にも同行し、債務整理の後も生活再生に向けてサポートしています。

借金の問題はたくさんでも少しでも必ず解決できますヨ！

相談料は無料です。組合員以外でも相談できます。お気軽に電話ください。

グリーンコープの組合員であれば、「生活再生貸付」も利用できます。

年利率 9.5% 貸付限度は150万円前後です。



教育費や医療費、生活資金など、緊急にお金が必要なのに銀行などから借りられないときに面談の上、利用できます。消費者金融やヤミ金を頼らず、組合員みんなのたすけあいで生活を立て直し、再生するための生活再生貸付金です。



クレ・サラ セーフティネット

1. 相談対象範囲

- ① 労福協の会員及びその構成員（家族含む）
- ② 《ろうきん》の会員（労働組合）・組合員（家族含む）
- ③ 労福協会員及びその構成員（家族含む）
- ④ 県・地域労福協連携
- ⑤ 担当「弁護士」

- 2. 但し、着手金・弁護士報酬金、その他必要経費は、個人負担となります。
- 3. 相談窓口は、県・地域労福協および、九州労働金庫福岡県本部・各支店で受け付けます。

子育て、介護する人される人 なやまず気軽に電話ください

県ろうふく協

グリーンコープ生蓄ふくおか

ふくし情報でんわ

共同利用

	北九州(祝日も開設)	筑紫(祝日は休み)
開設日・時間	月～金 9:00～16:00	月～金 10:00～16:00
TEL	093-202-3039	092-593-5370
	福岡(祝日は休み)	筑後(祝日は休み)
開設日・時間	月～金 10:00～16:00	月～金 10:00～16:00
TEL	092-731-1455	0120-412-942 0942-21-5406(留守番電話)

さまざまなニーズに応える 安心のろうきんローン

住宅ローン・フリーローン・
教育ローン・カーライフローン・
カードローン(マイプラン)

ホームページアドレス
<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

お問い合わせは

九州労働金庫福岡県本部
(092) 714-7143

R 生活応援バンク
ろうきん



家族と住まいに大きな安心。
セット加入で頼れる保障。

自然災害保険付	火災共済	□総合医療共済
マイカー共済	□ごくみん共済	
自賠責共済	□ねんきん共済	

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆様の安心とゆとりある暮らしをめざしています。すでに組合員は全国で1,390万人。出資金をお支払いいただきて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済福岡県本部 (福岡県労働者共済生活協同組合)
TEL 092-739-6100

インターネットホームページアドレス
<http://www.zenrosai.or.jp>

加 盟 団 体

北九州地域労福協／遠賀川地域労福協／福岡地域労福協／北筑後地域労福協／南筑後地域労福協／筑紫・甘朝地域労福協
京築・田川地域労福協／連合福岡／九州労働金庫福岡県本部／全労済福岡県本部／福岡県生活協同組合連合会／真鶴会館